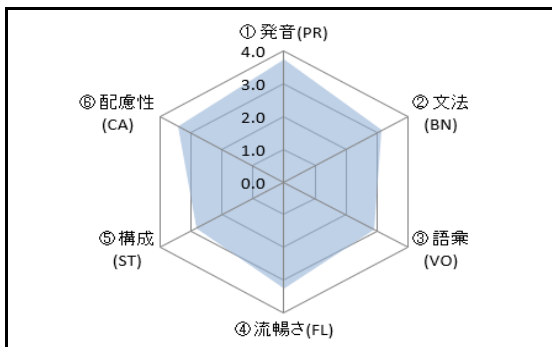


	氏名 Name	Daniel Chen
	受験番号 Applicant Number	AAAA3333
	受験日 Test Date	2023年2月20日

レベル / Level	4	総合スコア / Total Score	182 / 300点満点
-------------	----------	---------------------	---------------------

CEFR		ONiT			
段階	レベル	レベル	スコアレンジ	対応業務	得点解釈
言語熟達した使用者	C2	7	255~300	高度な業務対応可能	ほぼあらゆるビジネス場面において、日本語を使いこなして自然に対応できる会話の能力があります。会議などで、自分の意見を論理的に述べて聞き手を説得することができます。場面に応じて、聞き手に対し適切に配慮をしながら話すことができ、円滑な意思疎通を図ることができます。
	C1	6	230~254		
自立した言語使用者	B2	5	205~229	社外業務対応可能	社内業務だけではなく、取引先との打ち合わせなどの社外業務にも、日本語を使って対応できる会話の能力があります。会議などで自分の意見を述べることもできます。今後は、聞き手への配慮を意識しつつ、より自然な日本語表現や言い回しが使えるとよいでしょう。
		4	180~204		
	B1	3	130~179	社内業務対応可能	指示の確認や、電話の伝言などの社内業務を遂行するのに最低限必要な日本語会話能力があります。今後は、社外の人と仕事で打ち合わせる場面を意識して話せるようになるとういでしょう。
		2	80~129		
言語基礎段階の使用者	A2	1	1~79	日常会話レベル	日本語を使ってビジネスをすることはまだ難しいと言えます。今後は、指示の確認や伝言などのビジネス日本語を学習していくとよいでしょう。
	A1	0	0	評価不能	評価可能な発話ではありません。もしくは、場面と無関係な発話をしています。

分析的評価 / Analytic Evaluation



【分析的評価の観点の説明】	
①発音(PR) :	発音の正確さ
②文法(GR) :	文法の正確さ
③語彙(VO) :	語彙の正確さ
④流暢さ(FL) :	発話の流暢さ
⑤構成(ST) :	構成のわかりやすさ*
⑥配慮性(CA) :	場面に応じた適切な配慮*

*問題と回答の内容が異なる場合や発話が少ない場合は、その程度により⑤構成および⑥配慮性の評価がCまたはFになります。

PR : Pronunciation GR : Grammar VO : Vocabulary FL : Fluency ST : Structure CA : Contextual Adequacy

(実施団体)

有限会社アイシーアイ



(第三者認定審査機関)



一般社団法人日本語コミュニケーション協会



【課題達成能力評価 S~Fの説明】 Task Completion Evaluation Description	
S:	課題を極めて適切に達成できている。
A:	課題を十分に達成できている。
B:	課題をかなり達成できている。
C:	課題を達成できていない。
F:	課題を全く達成していない。
N/A:	判定不能

【分析的評価の観点】 Analytic Evaluation View Points	
PR:	発音の正確さ
GR:	文法の正確さ
VO:	語彙の正確さ
FL:	発話の流暢さ
ST:	構成のわかりやすさ
CA:	場面に応じた適切な配慮
【分析的評価 A~Fの説明】 Analytic Evaluation Description	
A:	問題がほとんどない。
B:	問題はあるが、理解できる。
C:	問題があり、理解しにくくなっている。
F:	理解が困難。または、問題に正しく答えていない。
N/A:	判定不能

問題 No.	課題達成能力 Tasks	課題達成能力評価 Task Evaluation		評価結果 Comments	分析的評価 Analytic Evaluation			
		未達成	達成		PR	A	FL	B
1	状況説明能力	B		電話で対応を求める場面において、わかりにくい部分もありますが、発生した複雑でない状況を説明することができます。	PR	A	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	A
2	指示確認能力	A		上司から聞いた複数の複雑でない指示を抜け漏れなく正確に、わかりやすく確認することができます。	PR	A	FL	A
					GR	A	ST	A
					VO	A	CA	B
3	伝言能力	B		わかりにくい部分もありますが、取引先からの短い電話の内容を、抜け漏れなく正確に上司に伝言することができます。	PR	A	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	A
4	状況連絡能力	B		わかりにくい部分もありますが、急に発生した状況を電話で説明することができます。	PR	A	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	B
5	確認能力	B		わかりにくい部分もありますが、メールのあいまいな点について確認することができます。(注：本試験のメール文は読み上げの音声流れます)	PR	A	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	B
6	報告・相談能力	B		わかりにくい部分もありますが、発生した問題について、上司に状況を報告し、どのように対応するか相談することができます。	PR	A	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	A
7	意見説明能力(表)	F		表のデータを整理して、自分の意見や理由を説明することがまだできていません(表のデータと異なる内容を話している場合を含む)。	PR	A	FL	B
					GR	B	ST	F
					VO	B	CA	B
8	報告能力	B		わかりにくい部分がありますが、取引先との短い打ち合わせの内容の中から大切な情報を選んで報告することができます。	PR	B	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	A
9	敬語運用能力	C		電話で相手が話した内容について、敬語を使った要点的確認が全体としてわかりにくく、まだ十分にできていません。	PR	B	FL	B
					GR	C	ST	C
					VO	C	CA	B
10	反対意見説明能力(グラフ)	B		わかりにくい部分もありますが、2つのグラフの情報を使って反対意見とその裏付けを話すことができます。	PR	B	FL	B
					GR	B	ST	B
					VO	B	CA	B
11	解決方法提案能力	A		ある社会問題について、2つの解決方法とその効果をわかりやすく、上手に構成して提案することができます。	PR	A	FL	A
					GR	A	ST	A
					VO	B	CA	A
12	意見・根拠説明能力	A		ある考えについて、自分の立場を明確にし、意見とその根拠を詳しくうまく構成して話すことができます。	PR	A	FL	A
					GR	A	ST	C
					VO	C	CA	B